

事業報告

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和56年4月27日

2. 公益財団法人移行登記日

平成23年4月1日

3. 目的

この法人は、医学、薬学、医工学、その他関連諸科学を基礎とし、これら諸科学の医療への応用に関する調査研究及びその助成を行い、もって国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 事業内容

- (1) 疾病の予防、診断、治療における医工学の応用に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (2) 医薬品及び医療技術の開発の動向に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (3) 医薬品及び医療技術に関する資料及び情報の収集整備。
- (4) 疾病の予防、診断、治療及び最新の医療技術に関する学術講演会の開催。

5. 所轄官庁

内閣府

6. 事業所在地

名古屋市東区東片端町8番地

7. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事 令和7年3月31日現在 (五十音順)

役 職	氏 名		現職・担当職務	最終官職
理事長	別所 芳樹	非常勤	株式会社スズケン最高顧問	
常務理事	田中 基博	常 勤	株式会社スズケン	
理 事	井澤 英夫	非常勤	藤田医科大学医学部主任教授	
理 事	梶谷 文彦	非常勤	川崎医科大学名誉教授	
理 事	片岡 貞	非常勤	岐阜薬科大学名誉教授	
理 事	河盛 隆造	非常勤	順天堂大学名誉教授	
理 事	佐久間一郎	非常勤	東京大学副学部長 東京大学大学院工学系研究科教授	
理 事	佐藤 公道	非常勤	京都大学名誉教授	
理 事	外山 淳治	非常勤	名古屋大学名誉教授	
理 事	二川 一男	非常勤	株式会社日本ヘルスケア総合研究所上席研究員	
理 事	室原 豊明	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科教授	

役 職	氏 名		現職・担当職務	最終官職
監 事	上田 圭祐	非常勤	公認会計士上田圭祐事務所所長	
監 事	小坂井順生	非常勤	株式会社スズケン	
監 事	隅田 勝	非常勤	元株式会社スズケン	

(2) 評議員 令和7年3月31日現在 (五十音順)

氏 名		現職・担当職務	最終官職
石川 清	非常勤	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院名誉院長 東海学園大学学長	
磯野 修作	非常勤	株式会社三和化学研究所代表取締役社長	
岡島 徹也	非常勤	名古屋大学糖鎖生命コア研究所教授 名古屋大学大学院医学系研究科教授	
川村 孝	非常勤	京都大学名誉教授	
児玉 逸雄	非常勤	名古屋大学名誉教授	
田中 博文	非常勤	株式会社スズケン取締役専務執行役員	
田村 富志	非常勤	株式会社スズケン取締役監査等委員	
錦見 昭彦	非常勤	国立長寿医療研究センター室長	
堀田 饒	非常勤	名古屋大学名誉教授・中部労災病院名誉院長	

8. 職員に関する事項 令和7年3月31日現在

職員数	前期末比増減
2 名	▲ 1 名

Ⅱ 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 助成金の交付

①調査研究の助成（公益目的事業1）

- a. 令和6年度の調査研究助成の募集は、各大学並びに研究機関へ案内書を送付しホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和6年度7月1日から7月31日の募集期間で269件の応募があった。
- c. 選考委員による約1ヶ月間の予備審査を経て令和6年10月18日の調査研究助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において89件総額1億1600万円の交付を決定した。

※ 資料（1）

- d. 助成金の贈呈式を、令和6年12月5日午後5時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行った。当日は、助成金を交付される研究者と財団役員・評議員・選考委員その他関係者が出席し、別所理事長の挨拶並びに梶谷選考委員長から選考経過の報告があり、各研究者に89件1億1600万円を交付した。

②疾患別指定研究助成（公益目的事業2）

- a. 令和6年度疾患別指定研究助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和6年8月1日から8月31日の募集期間で7件の応募があった。
- c. 令和6年9月17日に選考委員会規程第8条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、10月18日に理事会の決議において3件総額3000万円の助成金を決定し一括交付した。※ 資料（2）

③国際交流助成（公益目的事業3）

- a. 令和6年度の国際交流助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和6年4月1日から4月30日の募集期間で9件の応募があった。
- c. 令和6年5月20日に選考委員会規程第8条に基づく国際交流助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、6月6日に理事会の決議において6件総額1000万円の助成金を決定し交付した。※ 資料（3）

④心電学に関する助成（公益目的事業4）

令和6年5月15日に選考委員会規程第8条に基づく心電学助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、6月6日に理事会の決議において1件総額150万円の助成金を決定し交付した。

※資料（4）

(2) 学術講演会の開催（公益目的事業5）

① 第86回学術講演会の開催

令和6年6月6日午後6時より高松国際ホテルにおいて「第86回学術講演会」を、香川県医師会の後援を得てハイブリッド開催で行った。会場・Web併せて約720名余の参加があった。

テーマ：『健康長寿への挑戦 CKD 重症化予防/老年症候群の視点から』
代表世話人・座長：香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学教授
南野哲男先生

講演Ⅰ：「慢性腎臓病(CKD)病診連携/重症化予防の取り組み」

講師：香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学講師

祖父江 理 先生

講演Ⅱ：「高齢者診療におけるフレイル評価の重要性とその対策」

講師：川崎医科大学総合老年医学主任教授

川崎医科大学高齢者医療センター副院長

杉本 研 先生

② 第87回学術講演会の開催

令和6年12月5日午後6時より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「第87回学術講演会」を、愛知県医師会の後援を得てハイブリッド開催で行った。

会場・Web併せて320名余の参加があった。

テーマ：『高血圧診療における PHR と医療データの活用について』

代表世話人：労働者健康安全機構 大阪労災病院総長 樂木宏実先生

座長：佐賀大学医学部長 野出孝一先生

講演Ⅰ：「Personal Health Record (PHR) がヘルスケア新時代を拓く
～NO PHR, NO ヘルスケア～」

講師：国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科学教授

岸 拓弥 先生

講演Ⅱ：「医療データを活用した新時代の「時空間ネットワーク高血圧学」」

講師：自治医科大学内科学講座循環器内科学部門 教授

自治医科大学附属病院循環器センター センター長

菊尾七臣先生

(3) 助成研究成果の発表

研究報告の収録刊行は、令和4年度で助成金を交付した研究者の研究
成果を中心に纏め、「医科学応用研究財団研究報告2023

VOL. 42」として令和6年2月刊行した。

研究報告は財団関係者・助成金受領者・全国の大学並びにその他の
研究機関に700部余りを配布した。

(4) 情報及び資料の収集、整備（公益目的事業6）

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する内外の
文献、資料の収集に努めた。

2. 資金調達及び設備投資の状況

当期中における設備投資は自己資金でまかないました。
また、受け入れた寄附金はありません。

3. 直前5事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円単位（千円未満切捨）

事業年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
前期繰越収支差額	182,790	180,934	187,863	205,566	229,256
当期収入合計	260,206	347,930	324,012	313,719	337,788
当期支出合計	262,061	341,002	306,309	290,029	326,023
当期収支差額	△1,855	6,928	17,703	23,690	11,765
次期繰越収支差額	180,934	187,863	205,566	229,256	241,021
資産合計	14,809,112	13,504,363	12,981,758	15,317,684	15,889,550
負債合計	9,300	8,400	8,700	8,580	8,470
正味財産	14,799,812	13,495,963	12,973,058	15,309,104	15,881,080

4. 役員会等に関する事項

（1）理事会の開催

- ①令和6年5月9日午後5時30分より名古屋東急ホテルにおいて、令和6年度第1回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和5年度決算剰余金扱いについて
第2号議案 令和5年度事業報告について
第3号議案 令和5年度財務諸表について
第4号議案 定時評議員会の議案について
- ②令和6年6月6日午後4時35分より高松国際ホテルにおいて、令和6年度第2回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和6年度調査研究助成募集について
第2号議案 令和6年度国際交流助成金交付について
第3号議案 令和6年度心電学助成金交付について
第4号議案 令和6年度疾患別指定研究助成募集について
第5号議案 定時評議員会議案について
第6号議案 顧問の一部選任について
- ③令和6年10月18日午後5時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和6年度第3回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和6年度調査研究助成金交付決定について
第2号議案 令和6年度疾患別指定研究助成金交付決定について
第3号議案 事務局長について
- ④令和6年12月20日、理事長別所芳樹が、理事の全員及び監事の全員に対して、理事会決議事項の提案書を発し、令和7年1月6日に理事の全員から書面により同意の意思表示、及び監事の全員から書面により

異議が無いとの意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する第 96 条及び定款第 34 条 2 項の規定に基づく理事会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 評議員会の決議の省略についての承認の件

第 2 号議案 評議員会決議事項についての承認の件

- ⑤令和 7 年 3 月 3 日午後 4 時 3 0 分より名古屋東急ホテルにおいて、令和 6 年度第 4 回理事会を開催し次の議案を承認した。

第 1 号議案 令和 7 年度事業計画について

第 2 号議案 令和 7 年度収支予算について

第 3 号議案 調査研究助成選考委員の一部選任について

第 4 号議案 国際交流助成選考委員の選任について

第 5 号議案 心電学助成選考委員の選任について

第 6 号議案 疾患別指定研究助成選考委員の選任について

第 7 号議案 令和 7 年度選考委員長の選任について

第 8 号議案 令和 7 年度国際交流助成の募集について

第 9 号議案 臨時評議員会の議案について

(2) 評議員会の開催

- ①令和 6 年 6 月 6 日午後 5 時 3 0 分より高松国際ホテルにおいて、令和 6 年度定時評議員会を開催し次の議案を承認した。

第 1 号議案 令和 5 年度決算剰余金扱いについて

第 2 号議案 令和 5 年度事業報告・財務諸表について

第 3 号議案 評議員の一部選任について

- ②令和 7 年 1 月 7 日、理事長別所芳樹が、評議員の全員に対して、臨時評議員会決議事項の提案書を発し、令和 7 年 1 月 1 0 日に評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、一般法人法第 194 条第 1 項、及び定款 18 条 4 に基づく臨時評議員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 役員 1 名追加選任の件についての承認の件

- ③令和 7 年 3 月 3 日午後 5 時 3 0 分より名古屋東急ホテルにおいて、令和 6 年度臨時評議員会を開催し次の議案を承認した。

第 1 号議案 令和 7 年度事業計画について

第 2 号議案 令和 7 年度収支予算について

(3) 調査研究助成選考委員会の開催

- ①令和 6 年 6 月 6 日午後 4 時より高松国際ホテルにおいて、令和 6 年度第 1 回調査研究助成選考委員会を開催し次の議案を承認した。

第 1 号議案 令和 6 年度調査研究助成募集について

第 2 号議案 令和 6 年度調査研究助成予備審査について

- ②令和 6 年 1 0 月 1 8 日午後 4 時 3 0 分より、名鉄グランドホテルにおいて令和 6 年度第 2 回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

第 1 号議案 令和 6 年度調査研究助成金の課題別配分及び助成金交付
の審査選考について

(4) 疾患別指定研究助成選考委員会の開催

令和 6 年 9 月 1 日、理事長別所芳樹が、疾患別指定研究助成選考委員の全員に対して、疾患別指定研究助成選考委員会決議事項の提案書を発し令和 5 年 9 月 17 日に疾患別指定研究助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第 8 条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 令和 6 年度審査選考について

(5) 国際交流助成選考委員会の開催

令和 6 年 5 月 13 日、理事長別所芳樹が、国際交流助成選考委員の全員に対して、国際交流助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和 6 年 5 月 20 日に国際交流助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第 8 条に基づく国際交流助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 令和 6 年度審査選考について

(6) 心電学助成選考委員会の開催

令和 6 年 5 月 13 日、理事長別所芳樹が、心電学助成選考委員の全員に対して、心電学助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和 6 年 5 月 15 日に心電学助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第 8 条に基づく心電学助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案 令和 6 年度審査選考について

Ⅲ 株式等の保有の状況

財産目録に記載のとおり。

資料（１） 令和６年度調査研究助成金交付

（研究者の所属は令和６年１２月５日現在）

助成課題１ より豊かな生活に貢献する医療技術に関する研究

（４４件 ５２００万円） （敬称略、助成額・５０音順）

研究者名	研究テーマ	助成額
名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 清水 優樹	脂肪組織由来間葉系前駆細胞を用いた血管新生療法の新規治療機序の解明研究	400 万円
北海道大学 大学院歯学研究院 准教授 赤坂 司	歯周組織を導くマイクロ・ナノパターン効果の網羅的な機能発現解析	300 万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 足立 拓史	骨格筋の質を改善する心臓リハビリテーションプログラムの開発	200 万円
京都大学 大学院情報学研究科 教授 野村 泰伸	ヒト立位姿勢デジタルツインに基づく姿勢・平衡機能診断支援システムの開発	200 万円
熊本大学 大学院先端科学研究部 教授 森田 康之	次世代再生・細胞医療での高品質幹細胞の供給に向けた磁場応答性ゲルによる幹細胞システムネスの長期保持技術の開発	200 万円
東京大学医学部附属病院 助教 相原 允一	唾液中グリコアルブミン値を活用した非侵襲的糖尿病管理法の開発	100 万円
岐阜薬科大学 副学長 五十里 彰	セカンドスキンバリアの制御による老人性乾皮症予防技術の開発	100 万円
札幌医科大学 医学部附属研究所 講師 市戸 義久	肝細胞移植のための肝前駆細胞大量増幅法および成熟化誘導法の探索と再生誘導治療への応用	100 万円
名古屋大学 大学院工学研究科 教授 伊藤 靖仁	特殊環境下での外科手術のための創部洗浄技術の研究開発	100 万円
順天堂大学 医学部 准教授 猪俣 武範	スマホアプリ型ドライアイ診断補助用プログラム医療機器の診断能に係る医師主導治験	100 万円
日本医科大学 准教授 岩崎 雄樹	テンソル心電図解析技術を用いた心電図モニタリングによる致死性不整脈発症予測プログラムの確立	100 万円
東京慈恵会医科大学 教授 大塚 崇	部位同定困難な肺末梢小型腫瘍に対する極細径ファイバースコープを用いた手術中の位置同定の研究	100 万円
近畿大学 薬学部 准教授 川瀬 篤史	マイクロプラスチックが肝薬物代謝酵素に及ぼす影響の解析とその制御法の開発	100 万円
国立病院機構 東京医療センター 室長 神崎 晶	耳小骨の微細な振動に対する新しい計測法と人工知能を用いた聴力改善手術法の開発	100 万円
東京慈恵会医科大学 講師 木村 正	荷重位 CT と 3 次元解析システムを用いた足部疾患の病態解明と新たな治療法の開発	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
国立長寿医療研究センター 副部長 木村 泰之	神経変性疾患の病態を反映する分子シャペロンを標的とした脳画像バイオマーカーの開発	100 万円
愛知県がんセンター 主任研究員 小島 康	がん悪液質患者の QOL の向上を目指した医療技術の開発	100 万円
東海大学 医学部 教授 後藤 信哉	多次元情報から未来の脳・心血管イベントリスクの個別予測を可能とする人工知能の開発研究	100 万円
京都大学 iPS 細胞研究所 教授 齋藤 潤	iPS 細胞由来マクロファージを用いた新規抗ウイルス療法の開発	100 万円
自治医科大学 医学部 助教 瀬口 優	ディープラーニングを活用した急性心筋梗塞の心電図診断補助アルゴリズムの開発	100 万円
自治医科大学 分子病態治療研究センター 講師 瀬原 吉英	血管病の根治を目指した人工改変型ウイルスベクター開発	100 万円
香川大学 医学部附属病院 講師 祖父江 理	腎移植後レシピエントにおける新規ウェアラブルデバイスの開発を介した動的身体活動量測定の有用性に関する研究	100 万円
金沢大学 附属病院 助教 高田 泰史	QOL の向上を目指した新生血管を標的する変形性膝関節症の新規治療法の開発	100 万円
旭川医科大学 講師 高橋 賢治	膵癌における KRAS-SMAD4 シグナルのクロストークと ncRNA を介した悪性化機構の解明と早期診断への応用	100 万円
神奈川県立保健福祉大学 特任講師 中村 光晃	乳児の啼泣音声と睡眠パターンの解析による自閉症スペクトラム障害の超早期検出技術開発	100 万円
広島大学 大学院医系科学研究科 助教 中森 正博	神経疾患患者の嚥下評価としての電子聴診器 AI 解析を用いた嚥下音指数の有用性と頸部電気刺激による効果の検討	100 万円
順天堂大学 大学院医学研究科 大学院生 並松 響子	妊娠中の就労状況に関連するリスク因子の解明と就労妊婦への支援の開発	100 万円
神戸大学 大学院医学研究科 助教 西村 光広	コロナウイルス感染症に有効な中和抗体の解析	100 万円
東京大学 大学院工学系研究科 特任研究員 野田 拓実	日常生活における生体内部モニタリングのための布製 2D 超音波プローブの開発	100 万円
国立長寿医療研究センター 医長 平敷 安希博	80 歳以上における心不全の病態解明とウェアラブルデバイスを用いた個別治療法の開発	100 万円
藤田医科大学 医学部 臨床准教授 福井 重文	肺疾患を有する肺高血圧症患者における、一酸化窒素を用いた急性肺血管反応性試験による、肺血管拡張薬に対する responder の同定方法の確立のための研究	100 万円
埼玉県立小児医療センター 医長 福岡 講平	小児脳腫瘍における髄液 ctDNA メチル化解析による低侵襲分子診断法の開発	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
理化学研究所 研究員 福永 航也	ロングリードシーケンサーを利用した迅速な薬理遺伝学検査法の開発	100 万円
名古屋大学 総合保健体育科学センター 准教授 古橋 忠晃	アバターなどの IT を活用した日仏のひきこもりの集団療法のオンライン化に向けて	100 万円
東京大学 定量生命科学研究科 助教 古谷 弦太	腸管分泌型 IgA 抗体による腸内細菌叢の迅速診断キットの開発	100 万円
東京科学大学 生体材料工学研究所 助教 堀 武志	次世代に安全な医薬品の開発に貢献する創薬プラットフォームの構築	100 万円
神戸大学 大学院工学研究科 教授 丸山 達生	アミロイドβの線維化を阻害する新規 D ペプチド型候補薬の開発	100 万円
国立病院機構 東京医療センター 科長 南 修司郎	オンライン聴覚検査の精度検証	100 万円
九州工業大学 大学院生命体工学研究科 教授 宮崎 敏樹	生体吸収性と高強度を併せ示す新規骨セメントの創成	100 万円
北里大学 医学部 主任教授 宮塚 健	膵β細胞由来血漿ペプチドの網羅的探索および新規アッセイ系の構築	100 万円
大阪大学 大学院生命機能研究科 准教授 箭原 康人	画像・遺伝子融合 AI モデルを用いた思春期特発性側弯症進行予測システムの構築	100 万円
東都大学 幕張ヒューマンケア学部 教授 山下 和彦	スマートデバイスを用いた子どもの足部の外反母趾計測システムの開発	100 万円
東北大学 大学院医学系研究科 学術研究員 山下 勝幸	iPS 細胞由来網膜神経節細胞シート X 電氣的軸索誘導による視神経再生	100 万円
九州大学病院 医員 吉田 賢明	運動負荷心臓 MRI による肺高血圧症の非侵襲的早期診断、重症度評価法の確立	100 万円

助成課題 2 生活習慣病における医学、薬学の萌芽的研究

(45件 6400万円) (敬称略、助成額・50音順)

研究者名	研究テーマ	助成額
東北大学 大学院生命科学研究科 教授 安部 健太郎	生体内臓器転写因子活性定量による生活習慣病の予防と治療	200 万円
熊本大学 国際先端医学研究機構 特任准教授 有馬 勇一郎	空腹の生化学的理解による生活習慣病予防・治療法の開発	200 万円
大阪大学 大学院医学系研究科 教授 井上 大地	造血異常に基づく多臓器連関をクロマチンとエクソソームより紐解く	200 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
東北大学 学際科学フロンティア研究所 准教授 (PI) 奥村 正樹	インスリン品質管理顆粒の理解に基づく創薬	200 万円
大坂大学 大学院医学系研究科 寄附講座助教 小野寺 俊晴	脂肪組織・アディポネクチンに着目した生理的・病的線維形成に関する革新的研究	200 万円
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 助教 勝田 紘基	上皮組織の恒常性維持、がん細胞検知におけるアクチン架橋タンパク質の寄与	200 万円
自治医科大学 分子病態治療研究センター 講師 唐澤 直義	ステロール合成経路を標的にした NASH 病態の制御方法の確立	200 万円
北里大学 医学部 講師 栗岡 隆臣	加齢性聴覚障害の“聴き取りづらさ”に対する蝸牛シナプス再生療法による革新的治療法開発	200 万円
福岡大学 医学部 准教授 高士 祐一	慢性腎臓病患者の健康寿命の延伸を目指した生体のリン感知機構の解明	200 万円
国立循環器病研究センター 室長 西田 優也	酸素消費を制御する新規心不全治療法の開発	200 万円
藤田医科大学 医科学研究センター 講師 常陸 圭介	骨格筋ミオシンの分解を標的とした新規サルコペニアモデルの開発	200 万円
熊本大学 大学院生命科学研究部 講師 人羅 菜津子	可塑性誘導による画期的なうつ病予防法開発のための基礎的研究	200 万円
名古屋大学 医学部附属病院 病院助教 平岩 宏章	X 線動態画像を用いた心不全患者の心機能・血行動態評価法および予後予測モデルの開発に関する研究	200 万円
広島大学病院 助教 前岡 侑二郎	糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬が MR 拮抗薬による高 K 血症を減少させる機序の解明	200 万円
九州大学 大学院医学研究院 准教授 村上 祐介	網膜変性を増悪させる神経炎症メカニズムの解明	200 万円
大阪大学 大学院医学系研究科 特任助教 孟 思昆	RNA_CAR-T ワクチンで生活習慣病に伴う NASH の進行を阻止する研究	200 万円
九州大学 大学院医学研究院 教授 森下 英晃	選択的オートファジーによる NASH 由来肝細胞がん発症抑制機構の解明	200 万円
千葉大学 大学院薬学研究院 教授 山次 健三	安定分子からのイソシアネート発生を鍵とする高効率近接ラベル化法の開発	200 万円
東北大学 大学院医学系研究科 准教授 横山 敦	グルコース応答性転写因子 ChREBP を標的とする糖尿病性腎臓病の新規創薬	200 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
千葉大学 大学院薬学研究院 准教授 青木 重樹	分子標的薬寛容性がん細胞集団の均衡維持機構とその破綻戦略の立案	100 万円
順天堂大学 医学部 准教授 飯田 雅	糖脂毒性による分泌顆粒内酸性化障害を介したプロインスリンプロセッシング障害機構の解明	100 万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 岡本 千聡	ナトリウム利尿ペプチド分泌不全による肥満型 HFpEF 発症機序の解明	100 万円
京都大学 化学研究所 助教 川口 祥正	細胞内導入抗体による神経変性疾患発症機構の解明	100 万円
近畿大学 産業理工学部 准教授 北野 隆司	GPR30 の新規内因性リガンドの探索と腸機能制御を標的とした動脈硬化症治療戦略の構築	100 万円
東北大学 大学院生命科学研究科 助教 木村 慧	非ヒト霊長類モデルを用いた自律神経失調をもたらす神経回路メカニズムの解明	100 万円
横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 助教 小沼 剛	膵がん治療薬の開発を目指した中分子ペプチドの最適化と活性評価	100 万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 講師 近藤 裕史	動脈と静脈の表面糖鎖の違いに基づく血管病発生基盤の解明と血管分類への挑戦	100 万円
理化学研究所 リサーチアソシエイト 佐藤 真洋	マルチオミクス解析を用いたクローン性造血による心血管疾患発症への影響と増悪因子の同定	100 万円
静岡県立大学 薬学部 講師 砂川 陽一	ヒスチジンメチル化酵素に着目した臓器線維症の分子基盤解析及び新規治療法の開発	100 万円
公益財団法人がん研究会 研究員 千場 隆	肺がん特異的抗原を標的とした新規抗体医薬の開発	100 万円
秋田大学 大学院医学系研究科 准教授 田頭 秀章	細胞内分子シャペロン蛋白質を標的とした新規腎疾患創薬研究	100 万円
奈良先端科学技術大学院大学 助教 高田 仁実	萎縮性胃炎における幹細胞分化異常メカニズムの解明とその制御法の開発	100 万円
東京大学 大学院農学生命科学研究科 助教 高橋 裕	ヒト肝臓オルガノイドによる代謝異常関連肝疾患の病態進行モデルの確立とその分子機構解明	100 万円
京都大学 大学院薬学研究科 准教授 瀧川 紘	天然物とホウ素クラスターの融合による新規 BNCT 薬剤開発への挑戦	100 万円
岐阜薬科大学 講師 多田 教浩	ペプチドミメティック中分子合成法を基盤とする新規創薬シーズの探索	100 万円
京都大学 iPS 細胞研究所 特定研究員 畑 玲央	シングルセル解析および FAPI 心臓イメージングの統合解析による心臓線維症の新規治療標的の探索	100 万円
杏林大学 医学部 准教授 林 玲匡	糖尿病の背景疾患とした膵癌の DNA メチル化プロファイルおよびその不均一性の検討	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
和歌山県立医科大学 薬学部 准教授 菱田 友昭	初期化技術を応用した脱線維化マウスモデルの樹立	100 万円
兵庫医科大学 医学部 非常勤講師 櫃本 竜郎	重症心不全の在宅治療を可能にする心筋サルコメアの機能・構造改善薬の開発	100 万円
三重大学 大学院医学系研究科 助教 丸山 和晃	癌微小環境におけるリンパ系の役割解明とリンパ系を標的とした革新的悪性腫瘍治療開発	100 万円
岡山大学病院 助教 三瀬 広記	ヒト組織中糖鎖解析による糖尿病血管合併症進展メカニズムの解明	100 万円
東京大学 大学院工学系研究科 准教授 森廣 邦彦	NASH の治療を目指した ProTide 型 NAD ブースターの開発	100 万円
国立長寿医療研究センター 室長 由利 俊祐	キメラ動物モデルを用いた臓器-個体関連機構を介した老化メカニズムの解析	100 万円
山梨大学 大学院総合研究部医学域 特任助教 横山 隆志	TGF β /Smad3/STING による抗腫瘍免疫回避メカニズムを標的とした新たながんの診断・治療法の確立	100 万円
札幌医科大学 附属病院 准教授 渡部 恵	3 次元細胞培養法による癌および非癌疾患のモデリングの機構と病態並びに治療研究	100 万円

資料（２）令和 6 年度疾患別指定研究助成金交付

（研究者の所属は令和 6 年 1 2 月 5 日現在）

（3 件 3 0 0 0 万円）（敬称略）

助成課題 1 動脈硬化および脂肪性肝疾患における長鎖非コード RNA を用いた機能解析に関する研究

研究者名	研究テーマ	助成額
京都大学 大学院医学研究科 教授 尾野 亘	新規マクロファージ由来長鎖非コード RNA の動脈硬化および脂肪性肝疾患に対する機能の解明	1000 万円

助成課題 2 ヒトにおける急性腎障害に関する研究

研究者名	研究テーマ	助成額
名古屋市立大学病院 教授 濱野 高行	心臓血管術後および悪性腫瘍治療中の急性腎障害	1000 万円

助成課題 3 不登校予防的支援としての医師・教育連携「思春期の学校健診システム」に係る大規模実装検証に関する研究

研究者名	研究テーマ	助成額
国立病院機構 南和歌山医療センター 医長 土生川 千珠	小・中学生のメンタルヘルスサポート学校健診の全国実装に関する研究	1000 万円

資料（３）令和６年度国際交流助成金交付

（研究者の所属は令和６年４月３０日現在）

１．国際シンポジウム開催助成

（１）

申請者	岡山大学学術研究院医歯薬学域 准教授 高橋 賢
名称	マイクロ生理システムによるヒト生理機能の再現
助成額	１００万円

（２）

申請者	名古屋工業大学大学院工学研究科 教授 本谷 秀堅
名称	IFMIA 2025
助成額	５０万円

（３）

申請者	名古屋大学大学院医学系研究科 助教 清水 優樹
名称	第 89 回日本循環器学会学術集会
助成額	５００万円

２．二国間国際共同研究助成

（１）

申請者	藤田医科大学東京・先端医療研究センターイメージングセンター 臨床教授 佐藤 葉子
研究テーマ	アジアの若手核医学医師のための新たな教科書の共同制作
助成額	１００万円

３．二国間学術交流集会開催助成

（１）

申請者	愛知学院大学歯学部 准教授 新美照幸
研究テーマ	第４回日蒙医学歯学薬学交流フォーラム
助成額	１００万円

（２）

申請者	金沢医科大学 教授 笠巻祐二
研究テーマ	心電学関連春季大会 2025
助成額	１５０万円

資料（４）令和６年度心電学助成金交付

（研究者の所属は令和６年４月３０日現在）

申請者	福井大学医学部教授 埴田 浩 国立循環器病研究センター 副院長・部長 草野 研吾
使 途 内 容	優秀論文発表者研究助成金
助 成 額	１５０万円

事業報告の附属明細書

- （１）理事・監事・評議員の兼職の状況
事業報告１から２ページに記載のとおり。